

平成 25 年 4 月 19 日

日本共産党港区議団 様

港区長 武井雅昭

認可保育園の待機児童解消についての申入れについて下記のとおり回答いたします。

記

- 1 区はこれまで、区立認可保育園の改築、私立認可保育所や認証保育所の誘致、緊急暫定保育施設の整備など、様々な手法により定員拡大に取り組み、平成 16 年から平成 24 年までに保育定員を 2 倍以上（約 2,000 名→4,200 名）に拡大してまいりました。今後も様々な手法により定員拡大を図り、新基準による待機児童解消に取り組んでまいります。
- 1 平成 25 年 9 月に（仮称）三田四丁目保育園を開設するほか、平成 26 年中に、芝公園、本村、西麻布、麻布保育園の 4 園の改築により、合計 194 名の定員拡大を図ります。さらに、平成 27 年度には、田町駅東口北地区に定員 200 名を超える区立認可保育園を新設し、定員拡大に取り組んでまいります。
- 1 区では、本年 3 月「保育園待機児童解消策」をまとめ、平成 24 年度の 250 名定員増に合わせ平成 25 年度予算においても効果的な対策を講じ、721 人の定員拡大を計画しています。緊急暫定保育施設の整備につきましても、10 月及び 12 月に 2 施設（愛宕、芝浦港南）の開設を予定するなど、計画をさらに前倒しして、早期の待機児童解消を目指し、全力で取り組んでまいります。
- 1 認証保育所保育料助成制度につきましては、前年度の所得に応じて、2 万円または 4 万円としております。他の自治体と比較して高水準にあるため、当面は現行制度を継続し、今後の待機児童の状況を踏まえ、制度の見直しも含め検討してまいります。
- 1 認可外保育施設の保育料助成につきましては、認可外保育施設の運営方針や保育内容、保育料に大きな違いがあり、適切に補助金を支出するための補助基準を設けることができないため、助成は困難です。区では、現在進めている待機児童解消策に全力を挙げて取り組んでまいります。

また、平成 25 年度中に、港区の子ども・子育て支援計画策定に向けた保護者等のニーズ把握調査を実施する予定です。年々変化する保育需要の動向把握に努め、きめ細かく対応できるよう待機児童解消の取組みを総合的に進めてまいります。よろしくご理解のほどお願いいたします。